

コロナ対策補正に755億円

関連事業者への一時金予算化



山中たい子



江尻 かな

大井川知事2期目はじめてとなる県議会が9月30日に開会し、コロナ対策の補正予算や条例改正などの議案が提出されました。補正予算は総額769億円あまりで、うちコロナ対策は755億6千万円です。日本共産党県議団が要望していた関連事業者への支援一時金も、26億7400万円盛り込まれました。(右参照)

知事は、本会議の所信表明で「選挙では『いばらきの底力』を活かした改革路線の継続を訴えた。産業の競争力強化などにより県の活力を高め、生み出された力によって、医療や福祉、防災など、県民の安心安全につながる生活基盤の充実を図る」との考えを示しました。

● **飲食店**は、9月30日までの営業時間短縮に対し、これまで通り「協力金」が支給されます。申請期限は11月30日まで延長。振り込みは申請日から40日程度。

問合せ窓口 TEL：029-301-5393 (平日9時～17時)

● **飲食店以外の事業所**は、「支援一時金」が支給されます。8月から9月どちらかの売り上げが前年(もしくは前々年)より30%以上減少した事業所に、20万円から最大500万円を支給。年間売上高が3千万円未満は20万円。3千万～1億円未満は30万～90万円。1億～5億円未満は100万～400万円。5億円以上は500万円。申請開始は10月末予定。国の月次支援金を受けている事業所も申請可能です。

問合せ窓口 TEL：029-301-5558 (平日9時～17時)



補正予算と主な内容

予算額 (円)

新型コロナウイルス感染症医療提供体制の充実 ▼病床確保 (集中治療室、高度治療室、一般病床) ▼宿泊療養施設 (民間ホテル借り上げ 7施設) ▼臨時医療施設 (2施設・61ベッド)	278.1億
ワクチン接種体制の強化 ▼職域接種支援、個別接種促進 ▼副反応コールセンターの拡充 ▼集団接種医療従事者派遣	34.4億
PCR検査 (行政検査の外部委託) 濃厚接触者への検査、福祉施設への緊急検査等	34.9億
営業時短要請協力金 (飲食店・大規模集客施設等)	362.8億
関連事業者支援一時金 (飲食店以外)	26.7億
県立中央病院、こども病院のコロナ医療機器整備	3.8億
大洗水族館、県民文化センターコロナ感染予防対策	6200万
看護師等修学資金の貸与枠の拡充 (学生271人)	3300万
県立学校給食中止に伴う食材費の補てん	600万
栽培漁業センターでのマサバ養殖設備整備	8600万
つくば国際会議場大ホール映像設備のデジタル化	5700万
予備費	10億
茨城中央工業団地への企業進出に伴う周辺道路整備	4.5億
緊急対応が必要な橋梁補修、公営住宅の修繕工事	9.7億

江尻かな一般質問 10/12午後2時～

【質問予定項目】

- 命と暮らしを守るための知事の政治姿勢
  - ・コロナ病床確保と自宅療養者対策
  - ・米農家の経営支援と農業担い手確保の拡充
  - ・気候危機打開に向けたCO2削減の取組
  - ・東海第2原発の再稼働問題  
のうせきずいえき
  - ・脳脊髄液減少症患者への医療提供と支援(裏面参照)
- 特別支援学校設置基準の公布と県の対応
- えん罪布川事件国賠裁判高裁判決(裏面参照)

議会日程予定

9/30(木)	本会議開会 (知事議案説明)
10/5(火) ～12(火)	本会議 (代表・一般質問) <b>12日午後2時～江尻一般質問</b>
10/14(木) ～15(金)	常任委員会 山中県議 (防災環境産業) 江尻県議 (保健福祉医療)
10/20(水)	予算特別委員会 (江尻県議)
10/21(木)	変革期をリードする新時代の茨城づくり 調査特別委員会 (山中県議)
10/25(月)	本会議閉会 (討論・採決)

▼議会傍聴の際はマスクを着用ください。本会議と予算特別委員会は、県議会ホームページからネット中継を視聴できます。